

PBL II -59 タマリバーズvol.10 (広報デザイン) /Project Based Learning II

担当教員/Instructor 統合教員, 米山 貴久, 則武 弥, 映像演劇学科教員

対象学年/Eligible grade 1年, 2年, 3年, 4年 開講学期/Semester 2021年度/Academic Year 通年/One-Year

授業形態/Type of class

時間割コード/Registration Code PB59 単位数/Credits 2

備考/Remarks

オフィスアワー/Office hours

【サブタイトル/Subtitle】

地域連携アートプロジェクト B: 広報デザイン

【授業のねらい/Course Objectives】

2011年春、多摩美術大学 上野毛校舎に近い、二子玉川に新しい街「ライズ」が出現。

この街は、「住む・働く・訪れる」人々の創造性を引き出し、“新しいこと”が生まれていく街。

その“新しいこと”を産学共同による地域連携で、社会と繋がる環境の中で見つけ出していきます。

受講生は産学協同を行う企業（東急電鉄 二子玉川ライズ）と共に地域連携アートプロジェクト活動を実践します。

アートやデザインが、なぜ社会と人間に不可欠なものであるのかを見つけていきましょう。

カンパニーワークを通じて、個々の考えや想いを、積極的に話し、聞き、創意工夫する経験を重ねましょう。

A: プロデュースはアートプロジェクト企画の全容を構築、運営を実践します。（プロデュース、制作、アウトリーチ）

B: 広報デザインは、広報物のデザイン（紙媒体・映像媒体等）、デザインツールを使った広報を担当します。

C: クリエイションは、プロジェクトのメインイベントとなる”広場演劇”を創造します。（演出・構成・舞台監督・デザイン [美術・衣裳・照明・音響]・パフォーマー）

【到達目標/Course Goals】

多摩美術大学×二子玉川ライズ 地域連携アートプロジェクト タマリバーズVol.10を、

二子玉川ライズ・ガレリアを拠点とし開催します。

2011年より歴史を刻んできたタマリバーズ。2016年からはPBL科目として展開してきました。2020年度はコロナ禍により、残念ながらの休講でした。それにより、2021年度は、二子玉川ライズ開業10周年とタマリバーズ10回目が重なることになりました。

タマリバーズのメインイベントは、二子玉川ライズ・ガレリアをメイン会場とした、＜広場演劇＞です。半屋外であり、風の通り道であるガレリアを“広場”“劇場”と見立ててきたのです。

感染予防対策を十分に講じることと、＜広場演劇＞の相性は良さそうです。

私たち自身と街が、活気を失わないための、アートプロジェクトを発見、構想、創作、実施いたしましょう。

【授業の展開計画／Class schedule】

第1回 : \* 4月15日(木) 授業ガイダンス/教員及び協働企業担当者紹介/履修相談

【履修上の注意事項／Notices】

A: プロデュース、B: 広報・デザイン、C: クリエイションの3セクションは連携したスケジュールで活動します。

通常授業時間(木曜日5限目)外の放課後に設定する活動があります。

初回授業(ガイダンス 4月15日(木) 5限目 @上野毛キャンパス 3-302)でプロジェクト内容・スケジュールを確認の上、履修して下さい。

イベントの本番は、2021年10月9日(土)10日(日)を予定しています。

【評価方法／Evaluation】

平常点(出席)40% 成果点60%

イベント本番への参加は必須です。

【テキスト／Textbooks】

なし

【参考文献／Bibliography】

必要に応じて適宜配布。

【準備事項／Preparation】

高学年優先。

上野毛での5限目授業に出席できること。